

ケンブリッジ・モメント——美德、歴史、公共哲学

The Cambridge Moment——Virtue, History, and Public Philosophy

日時：2005年12月11、12、13日（日、月、火）

場所：千葉大学社会文化科学研究科棟2階 マルチメディア会議室

主催：千葉大学21世紀COEプログラム「持続可能な福祉社会に向けた公共研究拠点」

千葉大学大学院社会文化科学研究科 など

共催：国際基督教大学21世紀COEプログラム『『平和・安全・共生』研究教育の形成と展開』

東京大学21世紀COEプログラム「共生のための国際哲学交流センター」

このシンポジウムは、西欧政治思想史について革新的な理論を提起しているケンブリッジ学派の中心的研究者たちを招聘し、歴史と政治的思考について討議することを目的とするものである（使用言語：英語）。ケンブリッジ学派は、「コンテキスト主義」という思想史研究の新しい方法を用いて、共和主義・民主主義などについての画期的な研究を生み出している。さらに、アジア・太平洋からもこの学派に関心を持つ研究者を招聘し、西洋と東洋の研究者による対話を推し進め、議論の新たな地平を切り開いていくことを企てる。

<ケンブリッジ学派からの招聘研究者>

J.G.A.Pocock (Johns Hopkins University)

John Dunn (Cambridge University)

Raymond Geuss (Cambridge University)

Istvan Hont (Cambridge University)

Ze'ev Emmerich (Cambridge University)

<アジア・太平洋からの招聘研究者>

李強 (中国・北京大学)

蕭高彦 (台湾・中央研究院)

金泰昌 (公共哲学共働研究所 所長)

Conal Condren (University of New South Wales)

James Alexander (Bilkent University)

<日本の報告予定者>

小林正弥 (千葉大学)

関口正志 (九州大学)

高田康成 (東京大学)

田中秀夫 (京都大学)

千葉眞 (国際基督教大学)

半澤孝磨 (東京都立大学名誉教授)

安武真隆 (関西大学)

山脇直司 (東京大学)

蔡孟翰 (同志社大学)

このシンポジウムにつきましては、**申し込み制**をとらせていただきます。右のプログラムの詳細については、変更の可能性があります。下記の連絡先に申し込みをしていただいた方には、その詳細についてこちらの方からご連絡を差し上げます。また、URL (<http://www.shd.chiba-u.ac.jp/~coe21/>) でもご確認いただけます。

<申し込み先>

千葉大学大学院社会文化科学研究科

公共研究センター

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33

総合校舎E号棟4階

E-mail: recpa@restaff.chiba-u.jp

Fax: 043-290-2337

プログラム

11日午前 (10:00-12:25)

Opening Session

学長挨拶：古在豊樹

基調講演：J.G.A.Pocock

John Dunn

<Lunch>

11日午後 (13:45-15:40)

Session 1 Methodology: Ideas in Contexts

報告者：関口正司

Conal Condren

<Tea Break>

11日夕方 16:00-18:20)

Session 2 History: Commerce and Virtue

報告者：Istvan Hont

高田康成

田中秀夫

懇親会 (19:00~21:00)

12日午前 (10:00~12:20)

Session 3 History of Political Thought: Cambridge and its Impact

報告者：J.G.A.Pocock

李強

James Alexander

<Lunch>

12日午後 (13:40-16:00)

Session 4 History and Political Theory: Liberty, the State and Republicanism

報告者：半澤孝磨

蕭高彦

安武真隆

<Tea Break>

12日夕方 (16:20-18:40)

Session 5 Political Philosophy: Past, Present, and Future

報告者：Raymond Geuss

小林正弥

Ze'ev Emmerich

13日午前 (9:45-12:05)

Session 6 Public Philosophy: Perspectives from Asia

報告者：山脇直司

千葉眞

金泰昌

<Lunch>

13日午後 (13:25~16:45)

Session 7 Summary

J.G.A.Pocock

John Dunn

Raymond Geuss

Istvan Hont

Conal Condren

Closing Speech

懇親会 (18:00~20:00)